



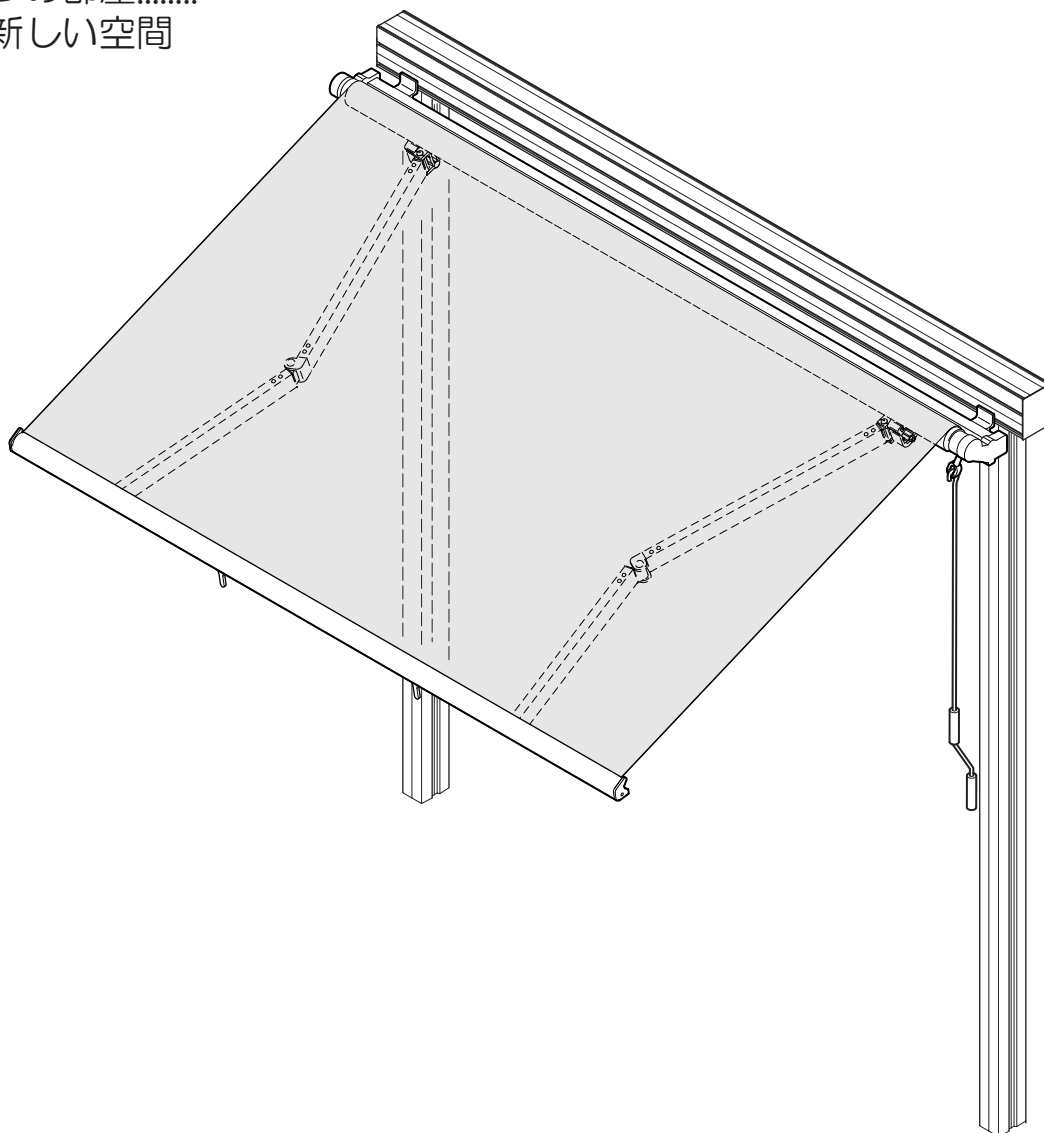
自立型オーニング

エコ

ECO40

組立説明書

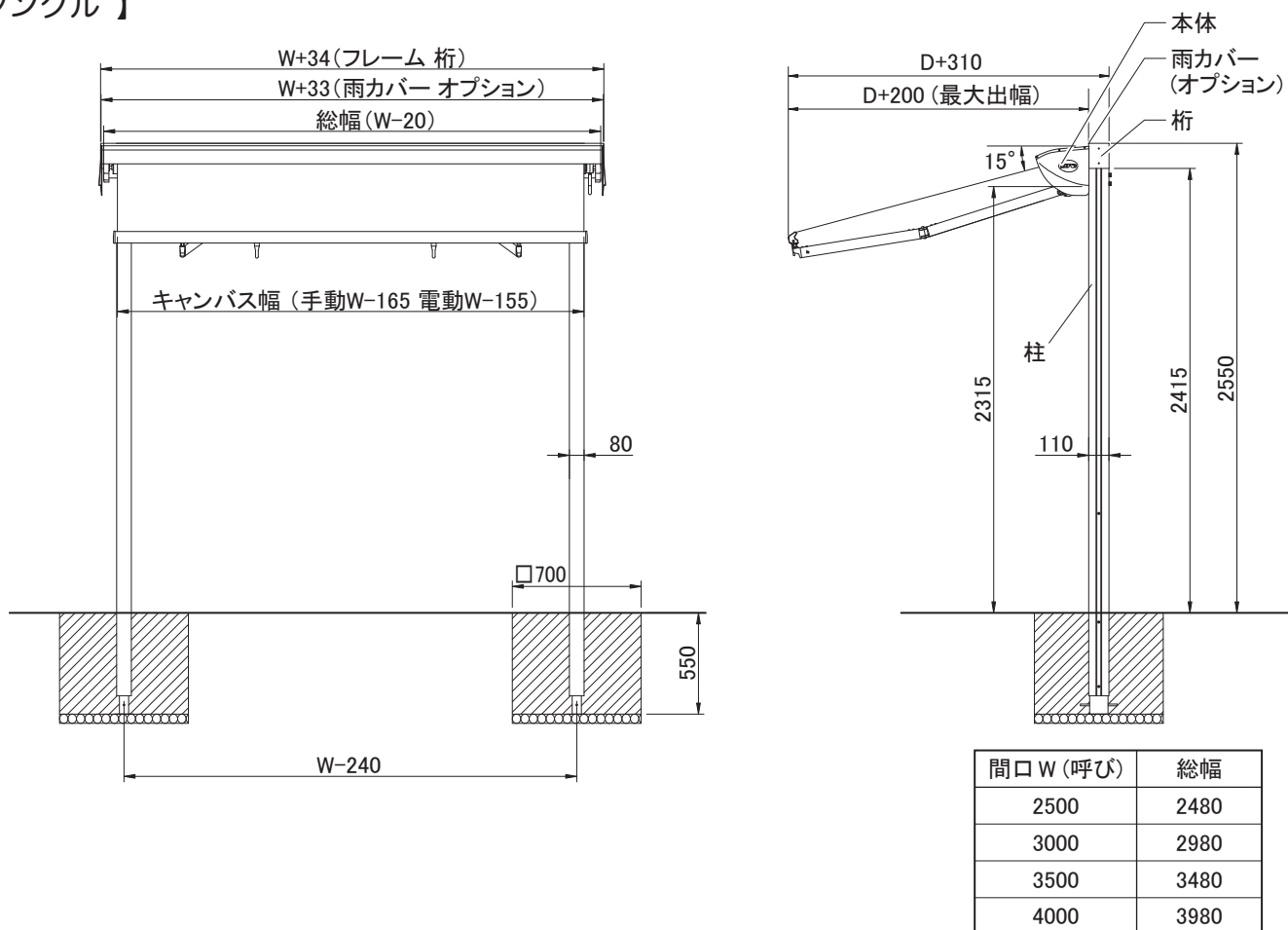
もう一つの部屋.....
新しい空間



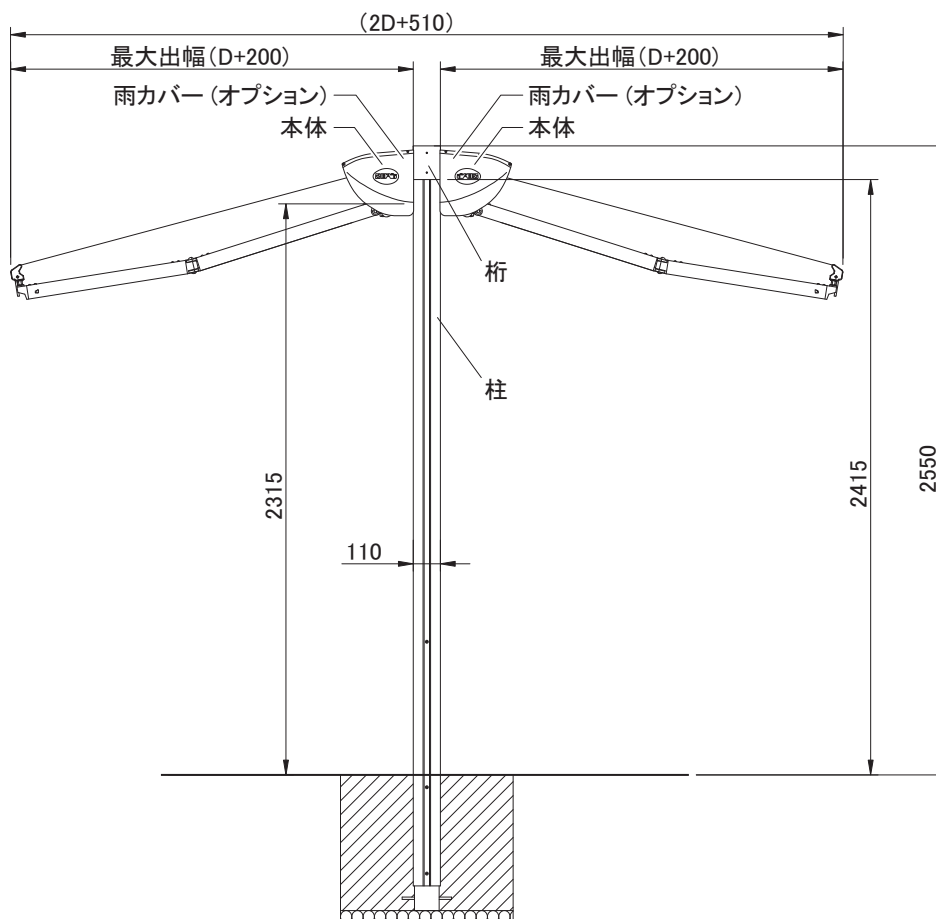
これからのエクステリアを考える **タカノEX**

基本図

【 シングル 】

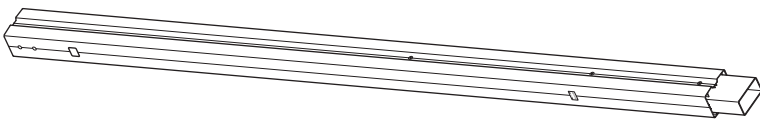

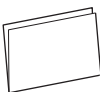


【 ダブル側面 】



梱包明細

Scale : Free

| 名 称 | 略 図 | 数 量 |
|---------------|--|-----|
| 支 柱 |  | 2 |
| 桁 |  | 1 |
| 組立説明書 (本書) |  | 1 |

部品袋

| 名 称 | 略 図 | 数 量 | 名 称 | 略 図 | 数 量 |
|------------------|---|-----|-------------------|---|---------------------|
| 桁カバー |  | 2 | 中間取付金具 (EC040) |   | 1 ※ 3500, 4000のみ |
| 柱組付金具 (EC040) |  | 2 | アンカー棒 |  | 2 |
| 柱組付金具 裏板 |  | 2 | ビス袋 |  | 1 ※ 詳細は下記参照 |

ビス袋

| 名 称 | 略 図 | 数 量※ | 名 称 | 略 図 | 数 量※ |
|-------------------|---|---|-------|---|---|
| 桁カバー 組付ネジ |  サラ小ネジ M4×10 | 4 | 六角ナット |  M10 | 2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 6 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 10 |
| 柱組立金具 組付ネジ |  六角ボルト M8×25 座金付き | 8 | | | |
| 柱組付ネジ |  六角ボルト M10×30 座金付き | 2500S・3000S: 8 3500S・4000S: 9 2500D・3000D: 8 3500D・4000D: 10 | 平座金 |  φ10 | 2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 5 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 8 |
| 躯体取付ブラ ケット組付ネジ |  六角ボルト M10×25 | 2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 5 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 8 | バネ座金 |  φ10 | 2500S・3000S: 2 3500S・4000S: 5 2500D・3000D: 4 3500D・4000D: 8 |

※ S: シングル、D: ダブル

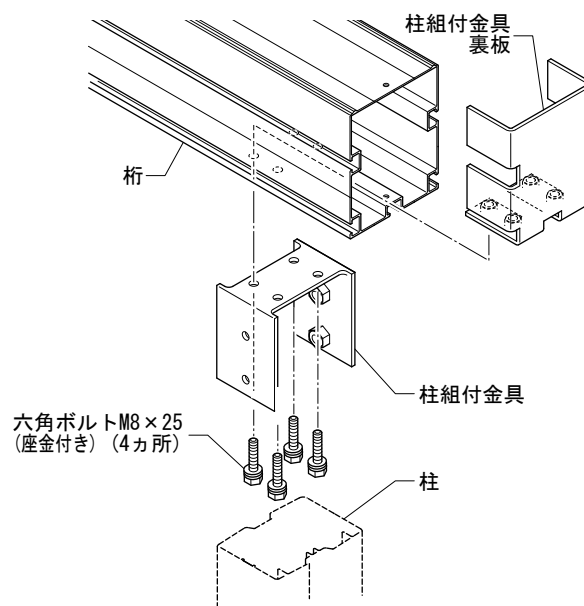
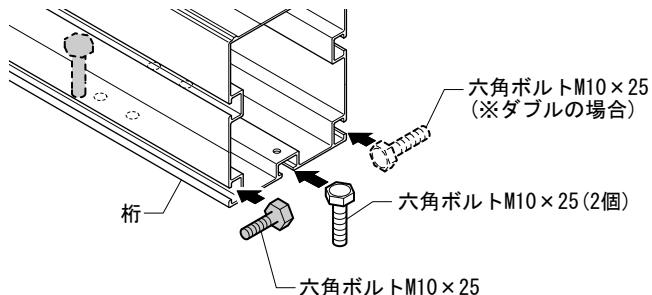
施工の手順

【 桁の組付け 】

- ① 柱組付金具裏板の向きに注意して、柱組付金具を桁の両端に取付けます。

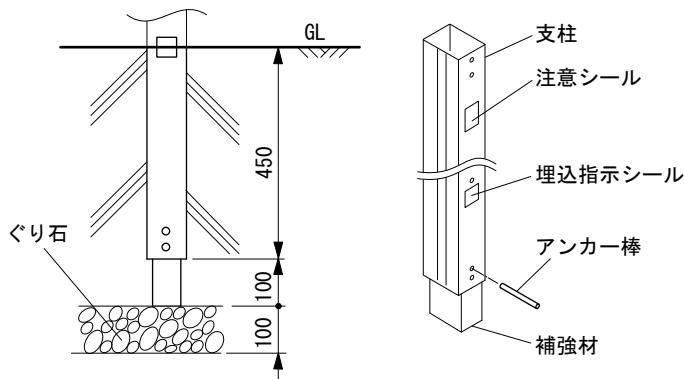
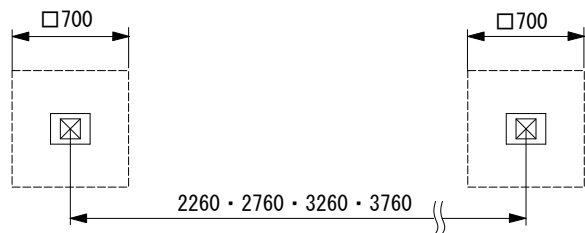
柱組付金具を取り付ける前に (W3500, W4000のみ)

- ☑ 中間取付金具を使用する場合、柱組付金具を取付ける前に、底面側の溝にボルトを2本、正面側に1本通します。(ダブルの場合は反対側にも1本通します。)



【 柱の埋込み 】

- ① アンカー棒を左右均一になるように入れます。
② 注意シールが正面を向くように施工して下さい。



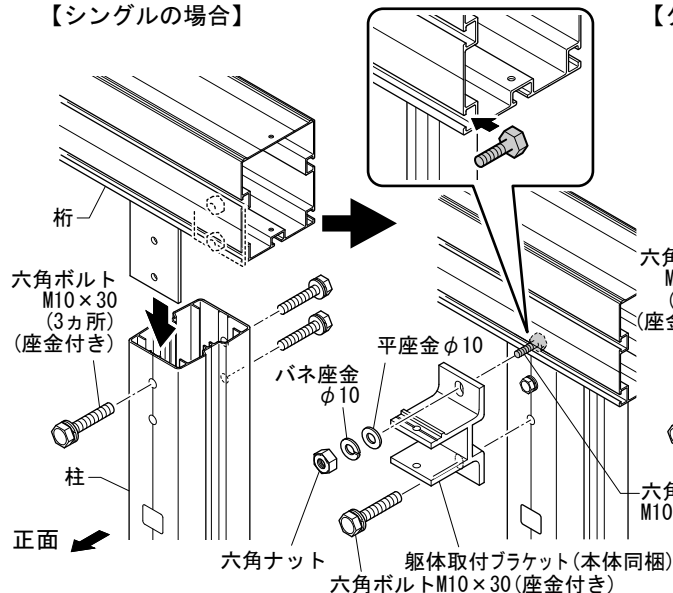
注意

・・・ 柱の位置が正確で垂直でないと、オーニングの動きが悪くなります。
又桁が水平に取付くように柱の施行して下さい。

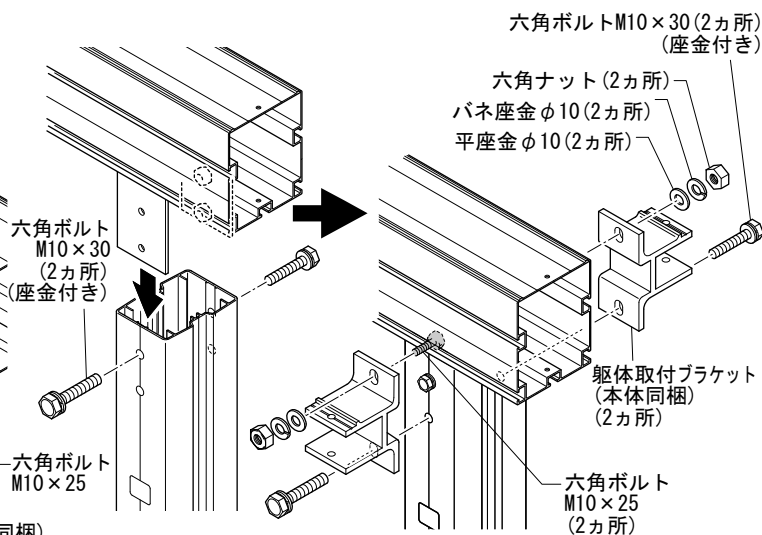
【 躯体取付ブラケットの組付け 】

- ① 桁を柱に取付け、六角ボルトで固定します。
② 桁に六角ボルトを入れ、躯体取付ブラケットを取付けます。(躯体取付ブラケットは本体梱包内に入っています。)

【 シングルの場合 】



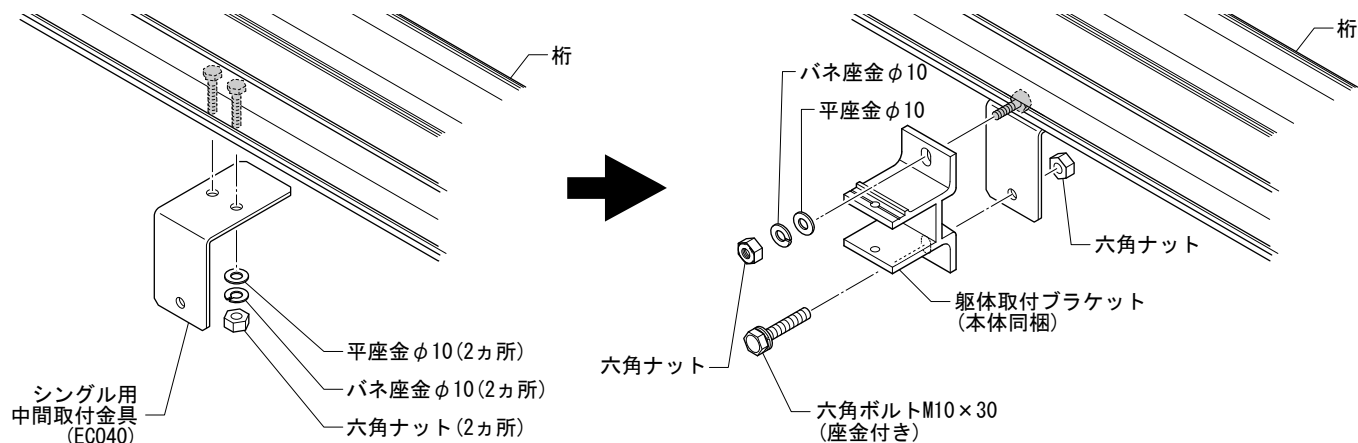
【 ダブルの場合 】



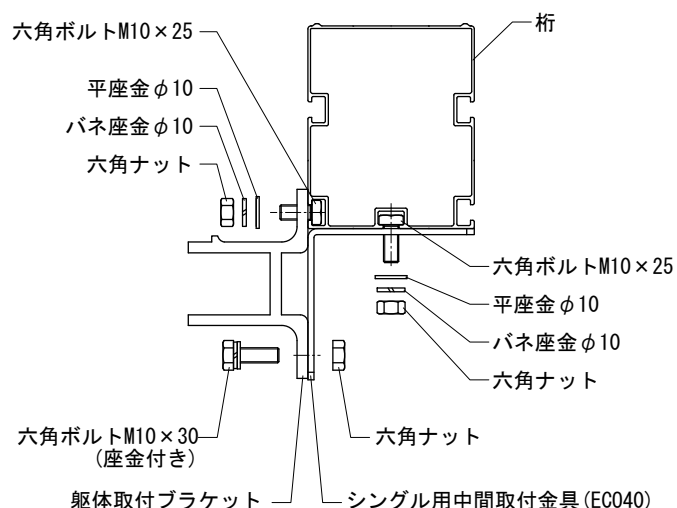
施工の手順

【 中間取付金具の組付け (W3500, W4000) 】

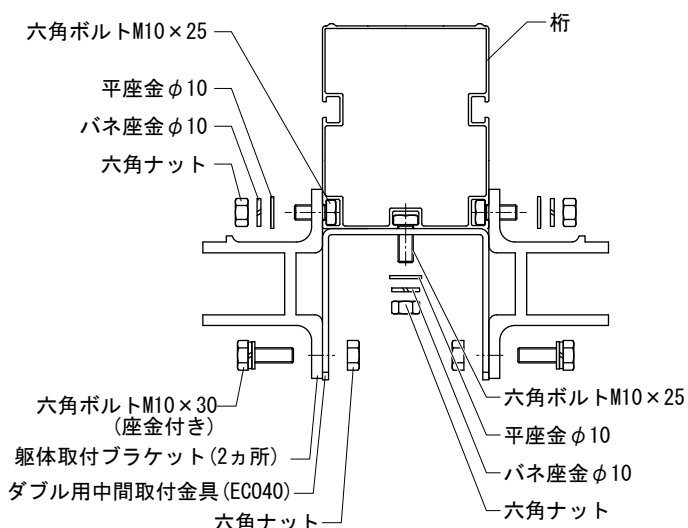
- ① 桁に中間取付金具を取付け、仮止めします。
- ② 桁に六角ボルトを入れ、中間取付金具に躯体取付ブラケットを取付けて、仮止めします。
(躯体取付ブラケットは本体梱包内に入っています。)
- ③ ダブルの場合は、反対側へも取付けて下さい。
- ④ 仮止めした中間取付金具、および躯体取付ブラケットを、桁の中央へ移動します。
(本体取付け後、忘れずに本締めをして下さい。)



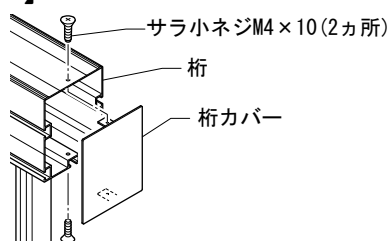
【 シングルの場合 】



【 ダブルの場合 】

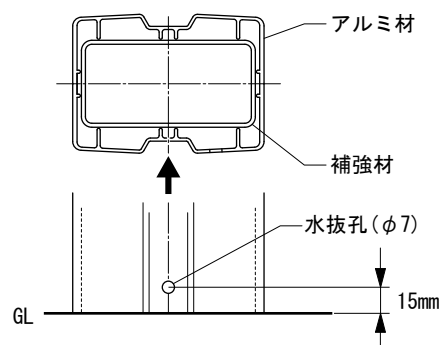


【 桁カバーの組付け 】



【 水抜孔の加工 】

- ① 左右柱の側面、GLから15mm程度の位置に、水抜孔(φ7)を加工して下さい。
(外側のアルミ材のみ加工し、内部の補強材には穴をあけないで下さい。)



※ これ以降はEC040の組立説明書に従って作業して下さい。